

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ロンド岡谷		
○保護者評価実施期間	7年 4月 1日		7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48名	(回答者数) 35名
○従業者評価実施期間	7年 4月 1日		7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	8年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	平日イベント活動、休日イベント活動、支援プログラムの充実	様々なテーマで活動を設定しています。回数を重ねることで獲得することを目的とする場合、意図的に継続してプログラムに入れることもあります。 R8年4月より平日：「みんなでのびのび(集団活動)」「じぶんでのびのび(個別活動)」「〇〇週間」のテーマに沿ったプログラムを各週おこなっています。休日長期休暇：運動・調理・季節行事に加え、企画力・実行力を伸ばすイベントなどの活動プログラムをおこなっています。	さらに新たな挑戦や様々な活動を検討していきたいと思えます。
2	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	活動の中で、自己選択や自己決定をする機会を多く取り入れています。また、活動の一つに自分でイベントをプランニングする、実行するなどして自己決定の力を養う機会を設けています。	さらに大きな活動にも挑戦し、皆が楽しめる計画を皆で考えて実行できるように考えていきたいと思えます。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定を発信しており、連絡体制を備えている。	ホームページに日々の様子をブログで毎日投稿しています。また、公式ラインを使用し利用者や営業時間の間はいつでも連絡を取れるようにしており、さらに活動の連絡や持ち物の確認等を配信し、保護者の方への配慮も行っています。	より一層ペーパーレス化などのIT化を進めていきたいと思えます。また、以前の連絡帳のように、気軽に連絡できるツールの検討もしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない。	事業所内で完結するイベントや楽しいイベントをすでに行っていたため、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会をあまり必要としていなかったことが要因。	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会は作りたいと思う一方、利用者からは特に希望しないという意見もあるので今後検討していきます。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援が少ない。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなどの、きょうだいへの支援が少ない。	職員の意識や配置等の問題があった。計画のできる職員体制ではなかったことが要因。	職員体制をととのえ、以前行っていた行事や活動を再検討していきます。また、新たな取り組みにも挑戦できるように、情報収集や地域との関係性も持てるようにします。
3	支援開始前、終了後には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援または行われた支援の内容や役割分担について話し合う時間が短い。	職員1人1人で仕事には入れる時間が異なり打ち合わせの時間を取ることが難しくなってしまうことが要因。	常勤職員を多くし、できる限り前後の時間をとり話し合える時間を設ける、また、月1回以上は話し合う機会を設け、情報共有に務めます。